

国臨協北海道支部事業

試薬統一化に向けての提言書

Ver. 2

2016年3月

国臨協北海道支部 試薬統一化プロジェクト

はじめに

国臨協本部の試薬統一化事業にあわせて北海道支部でも2014年9月に試薬統一化提言書を作成しました。本部では生化学検査試薬24項目の集約を行なうのに対して、北海道支部では可能な限り多くの項目を集約しようと進めてきました。提言書(Ver.1)を作成してから約1年が過ぎ、実際にどのくらい集約されたのか把握するためにアンケート調査を行い、各施設の使用状況を参考にして、さらに新しく発売された試薬も含めて現時点で最良と思われる試薬をルーチンアドバイザーに選定してもらいました。出来るだけ皆様に最新の有効な情報を提案できるように今回第2版(Ver.2)を作成いたしました。

試薬を統一することによって検査情報の共有化がより進み、標準化も進むものと考えています。もちろんコスト面での施設への貢献もできると思います。

検査試薬統一化事業はルーチンアドバイザーを中心として技師長協議会との連携を図りながら行ってきました。本「試薬統一化に向けての提言書」を参考にいただき、皆様の施設において試薬統一化へのご協力をお願い致します。

国臨協 北海道支部 支部長 志保 裕行

Ver.1 2014.9 作成

Ver.2 2016.3 作成